

「京都魔界巡礼団」同行企画

魔界って 第9界 ほん魔界!?

京の魔界を巡礼し、そのナゾに迫る「京都魔界巡礼団」。そのオカルト・古代史マニア集団が「京都チャンネル」に乗り込み魔界紀行番組を作ったと聞いて、奇々怪々興味津々と参加志願をした本誌編集部員達。さて魔界の真の姿とは…



中山団長

南副団長

「京都魔界巡礼団」

■レギュラー団員

小嶋伸一 (ディレクター)・佐々木昇 (アシスタントディレクター)
丘真奈美 (放送作家・超古代史ジャーナリスト)・加納達 (京都の史跡を訪ねる会会長)

京・ミニ伊勢ワンド

日向大神宮編



一の鳥居

「京都で伊勢参りをしよう」という事で巡礼団全員集合し、蹴上浄水場先のUカーブから急な坂道をぬっていきと突如、鳥居に遭遇。知る人ぞ知る「京のお伊勢さん」日向大神宮である。実はかなり古い時代に九州高千穂から勧請され、かつては東海道を往來する旅人の安全祈願や、京都で伊勢参りの旅人が参るポピュラーな拝観スポットだった。

神社は遊園地、お伊勢参りは日本初のパック旅行



外宮の鳥居



津田光成/日向大神宮司
紅葉の季節はカメラ撮影の六甲

遊園地がない昔、神社やお寺へお参りする事とは観光レジャーでもあったに違いない。お伊勢参りは、日本で初のパックツアーであった。その昔、伊勢講というグループを組み、予算の積み立てをして全国から三重県の伊勢参宮へ行ったそう。で、「京都にお伊勢さんがあったらなあ〜」と考えたお公家さん達。なんと京都に八百万の神々を連れてきたのがこの云われ。

神様がいっぱい！京・お伊勢さんのええところ



外宮

内宮



丘真奈美/巡礼団団員
超古代史ジャーナリスト
今回は日向大神宮の天の岩戸くくりを調査

日向高千穂からやってきた神様軍団。内宮には皇祖神アマテラス大神をはじめ、航海の神である宗像三神、外宮にはアマテラスの孫神と宇宙の根元であるアメノミナカニシ命が祭られる。他にも境内には滋賀県の多賀神社、奈良の春日神社、恵比須さんに芸能の祖・アメノウズメ命、猿田彦神社、嵐島神社と全国の有名な神様が勢揃い。御利益も家内安全、交通、旅行、開運、厄除け、芸能、方位、縁結び、安産、などALLで叶う。ひとまず参拝をすませた一行は探索に乗り出し、見上げた九条山山頂にボツと立つ新たな鳥居を発見。探索はまだまだ続く…

■魔界への入口は… 日向大神宮

京都市山科区日ノ岡一切経谷町29

魔界TVシリーズは、関西テレビ (ch8) 8/20 (水) 深夜1:50〜「特選京都チャンネル」で放送予定
■京都チャンネルへの番組問い合わせ先
http://www.kyoto-channel.com/ 075-253-0609 (FAX)

学生は社会人に
社会人は学生になったが
関係者以外(一般客)でも
関係者待遇

腕前を刺激するアイデア…
って、ワガママだけちゃうの？



他にも人気は、丼物に使われる甘辛タレがたっぷり絡んだ地鶏を挟んだ「地鶏っ子」など、定番メニューも含まれるパンのラインナップは約40種。焼き立てを食べたいなら、こまめに学食に足を運ぶのが勝負の模様

立命館大学
衣笠キャンパス内以学館B1F

「E-Platz」編

「E-Platz」
■京都市北区等持院北野56-1
立命館大学衣笠キャンパス内 以学館B1F
◎8:30〜15:00/土日休 (パンは午前中のみ)
「以学館フードショップ」10:00〜17:00/土日祝休

「焼き立てパン」を掲げるパン屋は巷に溢れても、Rits co-opのソレはちょっと違う。そんな噂を聞きつけてリサーチを取行すれば、学生参加型のパン屋と判明！が、参加型ってナンダ？「パン好きな学生が集まって、あーだこーだと言うんです。で「美味しくそうやん、ソレ」ってなれば商品になる」システム。焼き立てパンが学食にあるだけでも充分なのに、そんなワガママまで聞いてくれるとは！すでにお目見えしたのは、言いだした名前が付いたスイートロール「うずまきAiちゃん」や、学食の人気メニュー「ささみチーズ」をパンへ挟んだその名も「ささみチーズ」と、学生ゴコロをくすぐる実力派揃い。それを生み出すのは、プロ職人の元で修行を積んだ学食スタッフ。恐るべしRits co-opの気合い…



「パンを待ち望む学生さんに応えるため、朝からパンを焼いています。その数？1日大体1100個くらいかな」とスタッフの大神さん

I am a みやげマニア!!



100年後にも残したい
京都おみやげファイル

「は何也」各350円
は20年以上君臨する
ロングセラー。ご主人の祖父の口癖
「これ何や?」を拝借したネーミング

食べるのが物足りないような細工物や、ロの中のでひんやり溶けるゆるふわ50種類以上の商品を手掛ける職のエキスパート



■京都市中京区寺町通奥上ル
☎075-231-2727
◎9:00〜18:00/土日祝休
http://www.hoshodo.com

「は何也」とは何や?と詰問せざるを得ない、秘密めいた今回のおみやげテーマ「詰問」。創業明治30年のあめ処「豊松堂」で採集した商品ゆえに船であるのは察しが付くが、黄金色と生成り色をした不揃いな形は、周囲には並ぶ色とりどりの細工物とは一線を画するのやささか「これ何や?」とご主人に「んががえは、「餅米でんぶんを使った昔ながらの船」とは「線を描く」のやささか「これ何や?」とご主人に「んががえは、「餅米でんぶんを使った昔ながらの船」とは「線を描く」のやささか「これ何や?」とご主人に

ビタースマイルみやげ編
「豊松堂」のは何也(これなんや)
コレ何や?!コレなんや!
日本の飴の真髄見たり

【太夫とは?】 第三幕「太夫のおしろい」編

「正五位」の別称で、歌舞音曲の他、茶・華・香・歌など公家や武家の奥方同様の知識を持った芸妓に与えられた妓女の最高官位のこと。現在は京都・6花街のうち嶋原のみに4人現存し、司太夫はその内のお一方。中学卒業後紐圍甲斐で舞妓となり、6年間務めその後太夫への道に進む。芸事その他、日本画・写真・手話も勉強し、フリーペーパー「こっぴだ新聞」の発行やイベント企画など活動の場は広い。

白う塗るののは
衣装や髪との
バランスです



Tsukasa



左上から「おしろいと刷毛」「頬紅の刷毛」「アイシャドー」「眉墨」。左下から「バフ」「お紅」「眉墨筆」「お歯黒」「頬紅」「髪付け油(おしろいの下地)」とお化粧用品は8種。舞妓は可愛く見せることが重要にある。だが、その反面幼く見せるというよりも、大人びて凛とした化粧法が太夫としての証



司務所
http://kyoto.cool.ne.jp/~tukasa21

うちらのお化粧「白塗り」は、一般の方とはかなり掛け離れた独特のもの。下地の代わりに髪付け油を引いておしろいを塗る。水で伸ばした頬紅を塗り、目尻や眉にも紅を入れ、真っ赤な口紅をさす。一説に、太古の昔から巫女に近づくため顔を白う塗ったとも言われます。けど、何より太夫とて、舞妓と言いつたの髪形にかんざし・おべんどすやろ、顔がはっきりせへんのです。電気の無い頃はロウソクや行灯の灯で生活してはったし、髪や衣装に負けてしまいますやろ。そやし真っ白に塗って真っ赤な紅をさすんです。太夫はもう一つ特徴がおす。下唇しか紅を付けてえへん。昔の美人の条件の一つが「オチョコボロ」。そのため小う見せんのです。舞妓もなつて1年未満はただけですけど、それは幼う見せるため。「口を憤む」という意味も含まれてんのですけど、さあどこまで慎んでるやら。